

令和3年5月

## 土谷記念医学振興基金 研究助成（透析領域）について（ご案内）

拝啓、新緑の候、先生におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

当財団は、故 土谷太郎（特定医療法人あかね会 土谷総合病院元理事長、株式会社日本メディカルサプライ（現株式会社ジェイ・エム・エス）元社長）が、医学医術に関する研究の助成及び医薬品医療機器等の研究開発の助成等を目的として、昭和60（1985）年6月に広島県知事の認可をいただき設立した法人です。

以来、昨年までの36年の間に、広島県内の医療機関・研究者を対象に、6億円を超す医学医術に関する研究等の助成をさせていただいています。又これとは別に、平成25（2013）年からは全国の医療機関・研究者の方々を対象に、毎年テーマを定めて募集を募り助成させていただいています。

この度、全国の医療機関・研究者を対象にした助成を検討するにあたり、弊財団の原点でもある「透析領域」に関する診療・治療が今後の医療の発展に重要であると考え、是非とも貴法人「特定非営利活動法人ハイパフォーマンス・メンブレン研究会」に所属し、透析領域に関する治療・研究を行っている医師の方へ研究助成のご支援・ご寄附をさせていただきたく存じます。

詳細につきましては別紙の助成金情報のとおりですが、この情報を貴法人のホームページ等にご掲載いただき、広く会員の皆様に助成金募集を呼び掛けていただきたく存じます。

尚、本研究助成については、令和3年、4年、5年の3年間、継続してご支援させていただく予定にしていることを申し添えます。

何卒、趣旨ご理解いただき、ご検討ご協力賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

一般財団法人土谷記念医学振興基金  
理事長 土 谷 治 子